

日知所人 本日 十月十四日 水曜日

ソロモン海實戦談

残存兵曹桑港到着 三巡洋艦沈没説明

桑港十言APはアストリア号乗組一等兵曹リンフヘイガの實戦談を報道したが

- (一) 敵群る太平洋上の漂流印象
(二) 姉妹艦クエンシー号及ヴィンセンス号とアストリア号との使命と敵艦発見の刹那
(三) 火薬庫に敵弾命中の時
(四) 夜襲に妙を得た日本海兵及び
(五) 照明軍の空中浮遊と探照燈の交叉線圏外へ出る努力

等も物語り救命機に縋りて漂流中に正解の判りし怪物が痲痺して定まらぬ居る員傷戦友をぐんぐん海底へ引きつり込めし敵と知れず溺れて居る

所へ駆逐艦が突砲したから我等の頭上へ突進して来た時には最早是れまでと観念したが幸に水が救助船であつたと語つた。

十月十四日の米國

ウィルキー帰米 昨日午後二時十七分ミネアポリス自邸に帰還したウィルキーは本日午後二時白聖館にて大統領と会見三万三千哩飛翔の報告した

国内労働事情 工場十万余人の給料標準確定に疑義生じ戦時労働局で考慮中であつたが工場側の要求拒絶と命令した又陸海軍巨火薬製造所疑獄處断のため大統領戦時権を以てトリアンフ火薬製造株式会社工場を政府に押収し責任者五名を收檻した

十八歳適齡案 大統領案十八歳以上徴集に關し議会は議事進行を急ぎ始めた

人頭税案否決 下院は三五二対八四で人頭税案を否決

米國大勝利の報道 ワカナル海軍戦果を發表して日本戦艦五隻撃沈三隻破損した外キースカ空襲を繰り返して日本軍無抵抗と報道した

郵便局より

既報郵便締切時間を午前八時正午十二時と發表せしが右時間は各中隊より發送する時間であるから投函の時間は七時半と十一時半に締切を順序であります

郵便の重量計器が知事局に備付あり郵便不足なきよう御使用下さい

配達不能郵便 浅田時一氏宛の半紙オハ州フォトヘイスより到着保管中

ゴルフ

プレーヤーの福音

沙漠の真中に最近同好者の努力で九ホールパー三五千八百〇五ヤードといふすばらしいゴルフコースが作られ同好者の興味を唆つてゐる 近週中にゴルフターナメントを催さへとの計畫もあり一部の人は既に練習をやさへる

鉄屑集め功績

せる生徒褒賞

華府十三日自由船舶四十九隻の命名式に誰か命名するかといふに学校生徒を以て之に當らしむることとなり其生徒は近頃競争行士も甚多 鉄屑集集運動に最も多く集めたる三学校を各州と華府とから選り、斯く選りたる各州と華府とから一名づつ都合三名の生徒と又一名の校長とを各州及び華府から命名式に参列命名せしめることとし、其旅費等は米國工業界サルウエド委員会から支給すべし

俳句 ユッカ吟社報

草の花

砂泉に白き墓標や草の花 一星
名は知らず摘んで愛を草の花 杏雨
明月
明月や口笛流るる監視台 青柳
明月や世は動乱の巷にも 一甫
明月や仰ぐ妻子も後の宿 泉流
バラックは睡りて低く月分宵 青柳

霧渡り鳥

次切 十月十七日
第三大隊第十一中隊十寮 宮田

本島の野球 第十中隊と第十中隊との本日の試合は第十中隊に

退院 日高虎雄(宮崎)
入院 大川駿太郎(山形)

人カ統制委員 マクナブは政府の許可なくして人を雇入ることを禁ずと金針主に通達せり



検査手帳  
 敵国外人  
 検事総長フランシス・ビッドルは一九四一年十二月七日より一九四二年九月三十日まで、に敵国外人として検査したる計数左の如しと発表した。  
 (十月八日の四維府エキザミナー紙報)

訊問後解放 三、〇〇二  
 未決定 一、一七一  
 處理済 七、一九九  
 (インタン、ハルル解放等)  
 合計 一一、三七一

米国在留者 インタイン者  
 日本人 四七、九六三 二、一五一  
 獨逸人 二六三、九三〇 一、二二八  
 伊太利人 五九九、一一一 二、二八  
 ルマニア、ハンガリアン及ブルガリアン 一、〇  
 合計 九一一、〇〇四 三、六一七  
 パロール 二五八三、解放九二八、外交官七二

若し日独伊三国人と双方均等に拘引するとせば

日本人 五〇% 一八一  
 独逸人 二九% 一〇四九  
 伊太利人 六六% 二、三八九  
 となる。然るに實際は上記の如く日本人の拘引されたる者格外に多し。

交換船で歸る  
 家族を一等待遇

九月十八日の日布時事によれば、交換船カリッポシオン号に乗船の爲、布哇を出発せる日本人家族達の米国行きに關し、引率者村井齒科医師より、シ立一國延敏之医師への書信に、旅行模様を傳へたが、一行は汽車でも船でも一等待遇を受け、又官憲は非常に親切であつた。米港では赤十字社の者四名と看護婦二名が接待し、最後の目的地たるカワライン州アッソヴィルでは、ハイム・グループインの最上ホテルに投宿し、國務省のイ・オー・ポール氏及び移民局のイ・エー・スコット氏と家族に關する規則を協議して愉快であつた。病氣した人は極く少数であつた。

聖書講義と祈禱會

毎週水曜日夜の聖書講義と祈禱會は、本週より午後七時開會、場所は第十中隊社交室、渡辺牧師の聖書講義、祈禱會は星宮口外分會同會す。

歓迎親睦會延期

来る土曜日夜開催の苦ありし基督者歓迎親睦會は同夜他に二三催しあるに、一週間延期未週土曜夜に変更



英語たより(4)

(一) 即教鞭を執り候由語よく存じ候。此は又それには大なる興味を持たるは、何よりの事候。(二) 教ふるは習ふ也と申す事あり候。(三) 依り何物かを御學びあるやう希望致し候。此は授は容易の業にこれなく候。何よりの忍耐が第一に候。尚又親切公平なるを要し候。(四) 貴嬢が眞に教授に興味を有せらるは、結構に候。若しそれ無かつたは、學童をして勉強に興味を持たしめ、又貴嬢にも好意を寄せらる事、到底期待し難く候。

(1) So glad to learn that you are now teaching. (2) And you found your job very interesting. Fine. (3) To teach is to learn, they say. (4) Hope you'll learn something by teaching. (5) Teaching is not an easy task. (6) You must, first of all, be patient. (7) And be kind and fair. (8) I'm glad you seem really to take interest in teaching. That's good. (9) If you do not take interest in what you teach, how could you expect your pupils to take interest in what you teach and—in you.

第二天隊 人名録

第六中隊 第二寮

- 福岡縣 田中 英雄、鳥井 吟平、豊福 昌治
- 福島縣 半澤 太一郎、渡部 弥吉
- 廣島縣 古川 逸作、畑石 健一、前原 禎二郎、田頭 嘉男、戸田 祖次、吉増 新太郎
- 鹿兒島縣 萬壽 栄治
- 熊本縣 平井 勝利、伊藤 龍雄、木村 豊記、村島 楠雄、中村 民雄、佐渡 武茂、高島 繁人
- 京都市 三浦 武雄
- 新潟縣 川又 貞次、曾根 鉄之助
- 沖繩縣 知念 孝彦
- 静岡縣 木村 勝藏
- 富山縣 大崎 要次郎
- 山口縣 秋林 喜吉、伴 計壯、前田 彦吉、吉神 健次

告知 知事局にてアースパーク同胞全部の人名録発行計劃中、近々具體的の發表